WEB OF



THINGS

Web of Things Japanese Community Groupの紹介

水鳥 友昭

WoT-JP CG共同議長

株式会社インターネット総合研究所

2022/09/30

W3C Web of Things (WoT) Japanese Community Group

IoTとは



- あらゆるモノ(Thing) をインターネットに繋いで生まれるあたらしい世界 を作るための技術や手段
 - インターネット技術の方で取り上げられることが多い
 - センサーネットワーク
 - それはあくまでインフラの話
 - Smart Building, Smart City
 - 最も大事なのはその上で何をするのか?ということ
 - Smart Building、Smart Cityで何をするのか?何ができるのか?
- 技術的な面も当然ある。その一方で、技術面よりもどういうビジネス (サービス)をするのかということも重要
 - あまり、IoTということを考えずに、インターネットを使って、新しい ビジネ(サービス)を考える、イノベーション的な観点から考えると いうことが大事

様々なIoTプラットフォーム









Smart Homes

Wearables

Healthcare







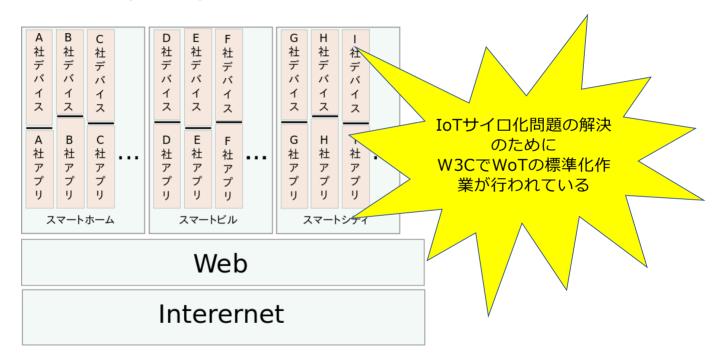
Power & Environment

Smart Cities

Manufacturing

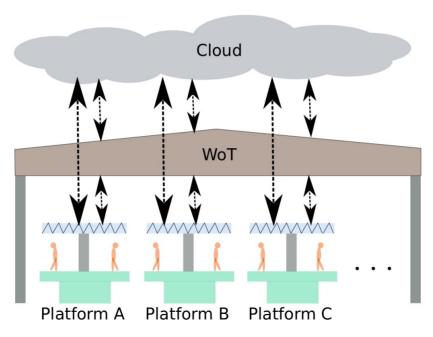
IoTサイロ化の問題





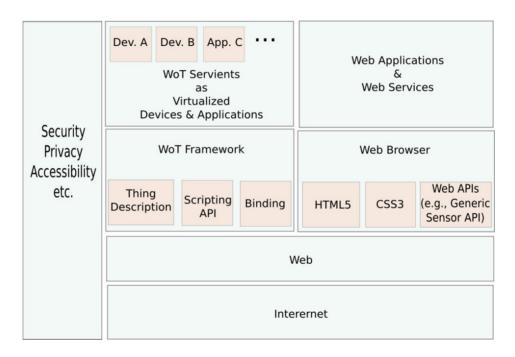
WoTはIoTプラットフォーム全体の屋根











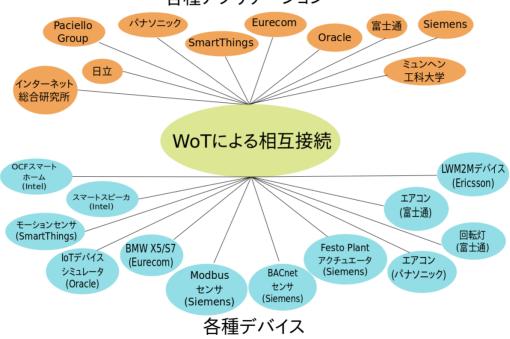


WEB OF

THINGS

PlugFest: 相互接続実証実験 (Proof-of-Concept)





標準化の進捗状況

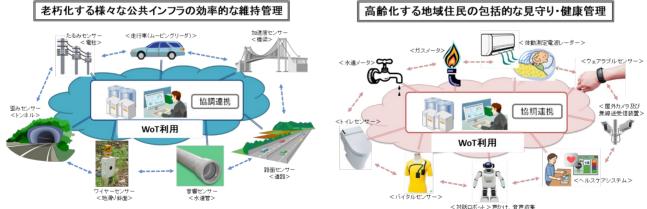


- REC Track (=W3C仕様書)
- WoT Architecture:
 - Ver 1.0: https://www.w3.org/TR/2020/REC-wot-architecture-20200409/ (勧告化ずみ)
 - Ver 1.1: https://www.w3.org/TR/wot-architecture11/ (WD)
- WoT Thing Description (TD):
 - Ver 1.0: https://www.w3.org/TR/2020/REC-wot-thing-description-20200409/ (勧告化ずみ)
 - Ver 1.1: https://www.w3.org/TR/wot-thing-description11/ (WD)
- WoT Discovery: https://www.w3.org/TR/wot-discovery/ (WD)
- WoT Profile: https://www.w3.org/TR/2020/WD-wot-profile-20201124/ (FPWD)

日本におけるWoTへの期待



- 日本でも、IoTサイロ化問題はある
 - 様々なベンダー、サービスがある
 - スマートシティ、スマートビルディング、スマートホーム等で1つの ベンダー、サービスで構成することはできない
 - IoTサイト化問題解決のためにWoTは重要



WoT-JP CGの目的



- WoT技術の日本国内での認知度の上昇
- WoT技術の普及促進
 - 日本でのWoTコミュニティの形成
 - 日本語による活発な議論形成
 - WoTの利活用事例やシステムの実装事例収集
 - WoT技術標準化議論へのフィードバック

10

WoT-JP CGの活動の4つの方向性



- ・アウトリーチ
 - ・W3C WoT規格の普及に向けて、国内の団体・企業・開発者コミュニティへの啓蒙活動、他標準化団体とのリエゾン活動
- ・デプロイメント
 - Web of Thingsを実装するために必要な日本語の技術資料の充実
- ・ユースケース
 - WoTの社会実装に向けた、日本発のユースケースや実装例の創出
- ・トランスレーション
 - WoT活動の普及促進のためにWoT関連情報を翻訳

WoT-JP CGの活動



W3C WoT-JP CG

https://www.w3.org/community/wot-jp/ 共同議長

水嶌 友昭 (インターネット総合研究所) 東村 邦彦 (日立製作所)

ユースク	アースTF

モデレータ: 水嶌 友昭

(インターネット総合研究所)

WoTの社会実装に向けた、 日本発のユースケースや 実装例の創出

https://github.com/w3c/wot-jp-cg/tree/main/TF/Usecases

アウトリーチTF

モデレータ: 安次富 大介 (東芝)

W3C WoT規格の普及に向けて、国内の団体・企業・開発者コミュニティへの啓蒙活動、他標準化団体とのリエゾン活動

https://github.com/w3c/wot-jp-cg/tree/main/TF/Outreach

デプロイメントTF

モデレータ: 東村 邦彦 (日立製作所)

Web of Thingsを実装するために必要な日本語の技術資料の充実

https://github.com/w3c/wot-jp-cg/tree/main/TF/Deployment

トランスレーションTF

モデレータ:

芦村 和幸

(W3C/慶應義塾大学)

WoT活動の普及促進のためにWoT関連情報を翻訳

- ・ダウンストリーム
- アップストリーム

https://github.com/w3c/wot-jpcg/tree/main/TF/Translation

WoT-JP CGとWoT WG/IG との関係



[W3C WoT-JP CG]

日本主導でのWoT普及を加速

ユースケースTF 業界ユースケースの発掘

アウトリーチTF 国内展開加速/利用者の取り込み SDO, 企業, コミュニティ等

デプロイメントTF ライブラリ, ツール, 文書化

トランスレーションTF WoT仕様の日本語化 関連日本語情報の英語化

連携

- 情報交換
- 各種提案



[W3C WoT WG/IG]

WoT技術の標準化作業

- W3C仕様書生成
 - 各種会合での議論
 - Thing Description
 - Architecture
 - Use Cases
 - Scripting
 - etc.
- 仕様書更新/公開
- PlugFest実証実験

WoT-JP CGの情報



- Blog
 - https://www.w3.org/community/wot-jp/
- Github
 - https://github.com/w3c/wot-jp-cg
- HomePage
 - https://wot-jp-cg.netlify.app/#/
- 問い合わせ用メールアドレス
 - group-wot-jp-chairs@w3.org
- WoT-JP CGへの参加について
 - WoT-JP CGのBlog(https://www.w3.org/community/wot-jp/)にある「JOIN OR LEAVE THIS GROUP」をクリック
 - W3C会員であれば、「LOG IN」、そうでなければ、「REQUEST AN ACCOUNT」 をクリック





時間	内容
17:00 - 17:05	開会ご挨拶 (塩浜大平)
17:05 - 17:15	WoT-JP CG の紹介(水嶌友昭)
17:15 - 17:45	Web標準の産業応用としてWoTについて(芦村和幸)
17:45 - 18:00	放送サービスにおけるWoT活用ユースケース(遠藤大礎)
18:00 - 19:00	パネルディスカッション「デジタル出版の現状の課題と、業界標準への期待・可能性」(講演者およびパネリスト)
19:00	閉会



Thank you!

問い合わせ先 group-wot-jp-chairs@w3.org